

河環第 1809 号

平成 28 年 2 月 25 日

国土交通大臣

太 田 昭 宏 様

大阪府知事 松 井



社会資本整備総合交付金交付要綱第 10 号第 1 項に基づき、社会資本総合整備計画の事後
評価を行ったので、別添のとおり報告します。

記

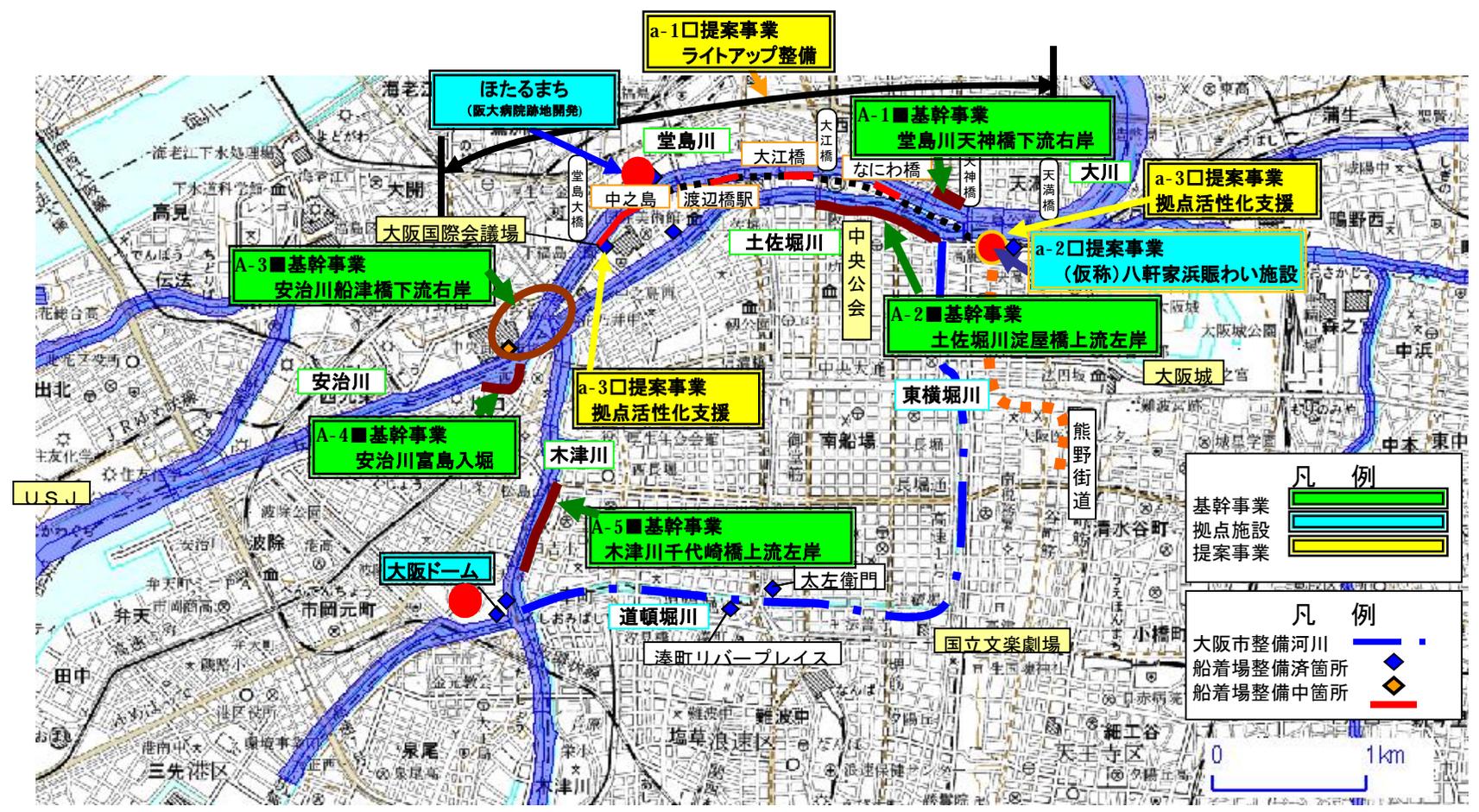
社会資本総合整備計画名称：大阪市中心部（水都大阪再生）地域

社会資本総合整備計画

計画の名称	大阪市中心部（水都大阪再生）地域														
計画の期間	平成21年度～平成25年度（5年間）					交付対象	大阪府								
計画の目標	豊富な歴史的・文化的資源を活かして、都心を囲む水の回廊の魅力を内外にアピールし、この区域内にある近代建築物や大阪が水の都であることを再発見してもらうことを目的に、観光客に対し観光案内等の提供に関する事業活動を行い、広域的な交流を促進する。														
計画の成果目標（定量的指標）	四季折々、また昼と夜のまちの表情など、「時・時代」を感じる「水の回廊づくり」をすすめ、大阪の新たな「水の都」としての輝きを再生し、大阪市への観光ビジター数1億1000万人を目指す。														
定量的指標の定義及び算定式											備考				
						当初現況値 平成18年	定量的指標の現況値及び目標値 最終目標値 平成25年								
	大阪市外から大阪市を訪れる観光客数					10,405万人	11,000万人								
	水の回廊と大川を運航している観光船の乗降客数					28万人	35万人								
全体事業費	合計 (A+B+C)	2,371	A	2,371	B	0	C	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.0%					
事後評価															
○事後評価の実施体制、実施時期															
事後評価の実施体制															
大阪府河川環境課において実施						事後評価の実施時期 平成28年2月									
						公表の方法 大阪府河川室ホームページに公表									
交付対象事業															
A 基幹事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H21	H22	H23	H24	H25		
A-1	河川	一般	大阪府	直接	大阪府	堂島川天神橋下流右岸	遊歩道整備 L=0.79km	大阪市						1,056	
A-2	河川	一般	大阪府	直接	大阪府	土佐堀川淀屋橋上流左岸	護岸修景 L=0.8km	大阪市						97	
A-3	河川	一般	大阪府	直接	大阪府	安治川船津橋下流右岸	船着場整備 1箇所	大阪市						125	
A-4	河川	一般	大阪府	直接	大阪府	安治川富島入堀	河川空間創出 L=0.13km	大阪市						536	
A-5	河川	一般	大阪府	直接	大阪府	木津川千代崎橋上流左岸	遊歩道整備 L=0.25km	大阪市						142	
a-1	基盤整備	一般	大阪府	直接	大阪府	ライトアップ整備	ライトアップ 4箇所	大阪市						276	
a-2	基盤整備	一般	大阪府	直接	大阪府	(仮称)八軒家浜賑わい施設	施設整備 1箇所	大阪市						110	
a-3	基盤整備	一般	大阪府	直接	大阪府	拠点活性化支援	魅力向上事業 1箇所	大阪市						29	
											合計	2,371			
B 関連社会資本整備事業（該当なし）															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H21	H22	H23	H24	H25		
											合計	0			
C 効果促進事業（該当なし）															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H21	H22	H23	H24	H25		
											合計	0			
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考				

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況					
I 定量的指標に関する交付対象事業の効果の発現状況		<ul style="list-style-type: none"> 大川、堂島川、土佐堀川、安治川等で、船着場や高水整備、ライトアップなど水辺の環境整備を行うことにより、大阪市への観光ビジター数、観光船乗降客数が増加しており観光地としての価値が高まっている。 			
II 定量的指標の達成状況	観光ビジター数	最終目標値	10,405万人 → 11,000万人	目標値と実績値に差が出た要因	訪日外国人数が年々増加し2013年（平成25年）に初めて1000万人を超え、海外からの観光客の増加が大阪市への観光ビジター数や観光船乗降客数が目標値を越えたと考えられる。
		最終実績値	10,405万人 → 15,783万人		
	観光船乗降客数	最終目標値	28万人 → 35万人	目標値と実績値に差が出た要因	
		最終実績値	28万人 → 52万人		
III 定量的指標以外の交付事業の効果の発現状況		<ul style="list-style-type: none"> 環境整備を行った河川には賑わい施設があり、その施設の集客数が伸びている。 			
3. 特記事項（今後の方針等）					
<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、観光地としての価値を高めるため、賑わいを創出し親水空間整備を実施していく。 					

計画の名称	大阪市中心部（水都大阪再生）地域		
計画の期間	平成21年度 ～ 平成25年度（5年間）	交付対象	大阪府



凡例	
基幹事業	
拠点施設	
提案事業	

凡例	
大阪市整備河川	
船着場整備済箇所	◆
船着場整備中箇所	◆

